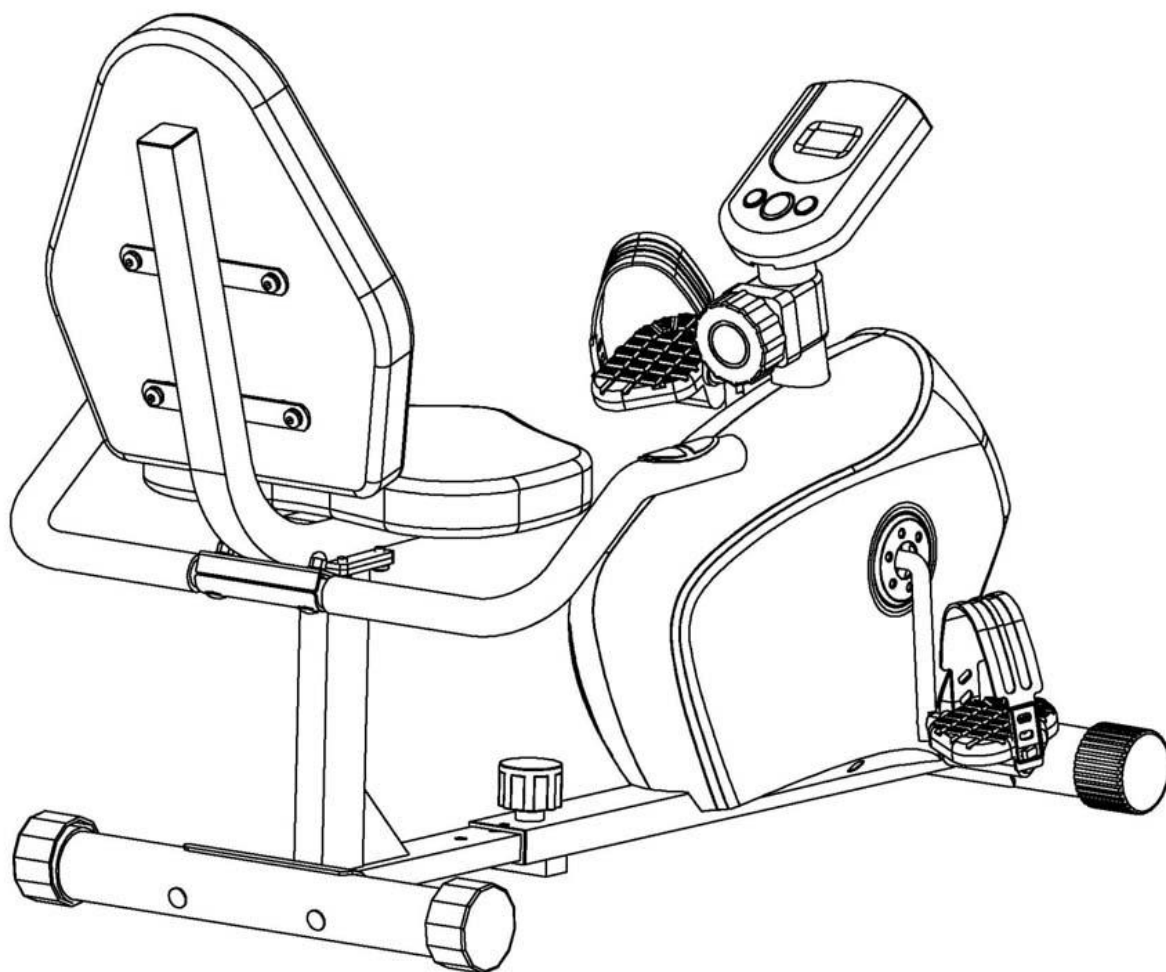




家庭用リカンベントバイク DK-8304R

取扱説明書



この度はリカンベントバイク(家庭用)DK-8304R をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

◎まず、本説明書を最後までお読みください。運動器具は一般的な家電製品と違い、人の体重や大きな力が掛かる器具の為、若干のメンテナンスを必要とします。本説明書の内容を十分ご理解いただいた上で正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。

◎ 本書巻末に「保証書」がついていますので、配送業者の送り状伝票とともに大切に保管してください。

◎ 本機は家庭用※として軽頻度の運動向けに開発・設計しています。

※設計上、トレーニングジム・介護・福祉・教育の現場、ホテル・マンション・オフィスなどの共用設備の使用は想定していません。保証の期間・内容に影響しますので予めご理解くださいますようお願い申し上げます。

◎ 改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。

※本書に記載されている数値は、実数と多少の差異が生じる場合があります。予めご了承ください。

安全上の注意

取扱説明書の注意及び警告内容は、危険の度合いによって2段階に別れております。
記載されている内容をよく理解していただき、取扱説明書に従ってご使用ください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告 誤った取扱いをすると人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容



注意 誤った取扱いをすると人が障害を負う可能性及び物的被害の発生が想定される内容



警告

☆使用上の警告

- 1) 無理をせず軽いスピードから始めて下さい。
- 2) 急激な運動は体に負担が掛かります、少しでも異常を感じましたら運動を中止して医者にご相談下さい。
- 3) お子様が、本機を使用したり、遊ばないようにして下さい。また、使用中はお子様が近づかないようにして下さい。お子様、お年寄りの方が運動されるときには、必ず付添の人をつけて行って下さい。
- 4) お年寄り・体の不自由な方、病気をお持ちの方のトレーニング・リハビリ用にご使用の場合、必ずかかりつけの医師にご相談下さい。
特に次のような方（心臓病・高血圧・糖尿病・呼吸器疾患・妊娠中・ペースメーカー・人口心肺装着の方）
- 5) 内部点検や修理の際は販売店の指示に従って下さい。
各部の機能が正しく作動しているかどうか、またネジ・ボルト等の緩みやガタがないか、使用前に必ず点検して下さい。
- 6) 乗降する場合には、ハンドルにもたれかかったり、使用中に周囲の人が製品及び使用者を押したり、引いたりしないで下さい。運動の妨げとなったり、安全性を損ないケガをしたりする場合があります。
- 7) 同時に2人以上でご使用なさないで下さい。
- 8) 裸足でのご使用はせず必ず、靴を履いて運動を行ってください。その際、紐等がペダル等に絡まない様に処理してから行ってください。

<使用時間を守ってください！>

本製品を末長くご使用していただくために、下記に示す使用時間を必ず守ってください。

●連続使用時間は**60分**までです。

●次に使用するときには、先に使った時間の**倍**以上のインターバルを取ってください。

〔例：30分間使用⇒60分間以上マシンを休ませる〕



注 意

☆使用上の注意事項

- 1) トレーニングの前後に必ずストレッチ（準備体操）を入念に行ってください。
トレーニングをするたびに、筋肉はほんの少し傷みます。そのままにしておくと筋肉が縮み、その状態で数年間スポーツを行うと、筋肉が堅い弦の様に簡単に切れやすくなります。ストレッチは、必ずトレーニング前後に行うように習慣をつけましょう。
- 2) 食後のトレーニングはやめましょう。胃に流れる血液が、体を使うことにより胃に流れにくくなって消化に影響を与えるので、食後2時間位あけてトレーニングをして下さい。
- 3) 本機ご使用時は、必ず運動靴を履き、回転、駆動部に巻き込まれる恐れがある紐等のない服装でご使用下さい。
- 4) 運動方法につきましては、使用方法以外での使用はおやめ下さい
- 5) 本機は一般家庭用のトレーニング機として作られていますので、一般家庭以外でのご使用はおやめ下さい。（ご使用の場合は無償修理交換の対象外になります。）
- 6) 異物を商品内部に入れないでください。異物が入ったまま使用すると、故障の原因となります、特にお子様のおられるご家庭では注意して下さい。
- 7) 体重が90Kg以上の方はご使用なさらないようにして下さい。
- 8) 速度30km/h以上での連続使用や過度な筋力トレーニング使用はおやめください。
- 9) サビの発生や負荷の調節不調、メーター等の故障の原因となりますので次の場所には設置、保管はしないで下さい。
 - ・ 直射日光、暖房設備、火気のために著しく温度が上昇する場所
 - ・ 屋外の設備（屋根付ガレージ等）や浴室付近等の湿気の多い場所
 - ・ 磁気や電氣的雑音の発生しやすいものの近く

☆保管上の注意事項

- ご使用前にはハンドル・接合部分のガタや、緩み等がないよう確認して下さい。
- 本機は使用中の運動が十分確保できる水平な床面に設置して下さい。
- 本体には絶対に寄りかかったり、乗らないで下さい。
- 使用場所の周囲に物を置くと、思いがけないケガや事故につながりますので、必ず整理整頓してからご使用下さい。
- 本機は必ず平らな場所に設置して下さい。
- 廊下やフローリングまたは畳の部屋で組立てやご使用になると、床を傷つける場合があります。必ず、布やカーペットを敷いて傷を付けないようにして下さい。
- 本機を廃棄する場合は、粗大ごみとして各自治体の方法に従って処理してください。
- ペダル及びベルト、サドル、バックレスト、ノブボルトは消耗品のため、ご購入より3ヶ月以上経過したものについては有償となります。

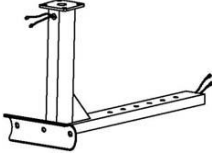
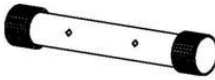
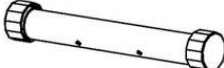
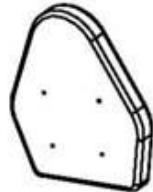
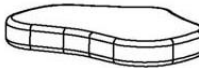
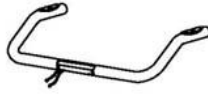
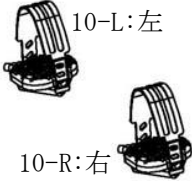
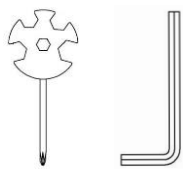
仕 様

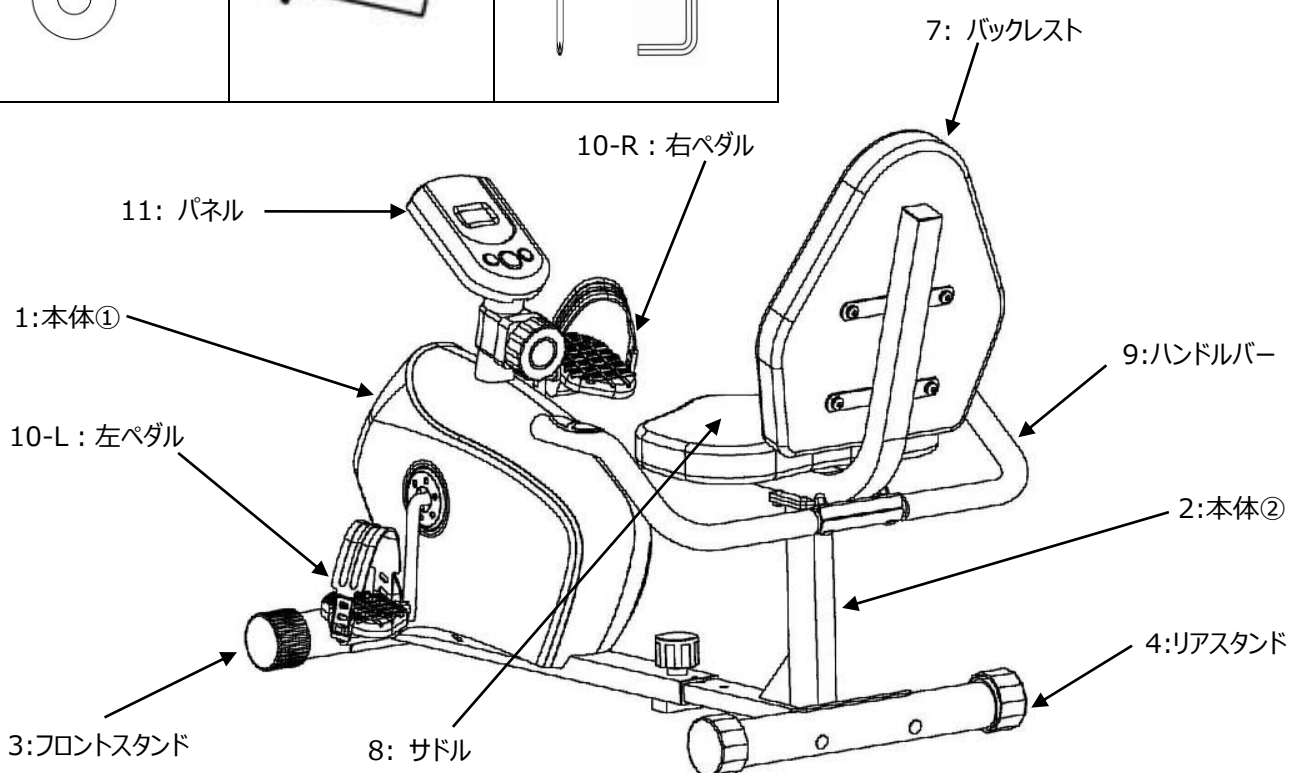
品 名 / リカンベントバイク
電 源 / 単四電池 2本使用
材質構造 / スチールパイプ・ウレタン・ABS樹脂
負荷調整 / マグネット式（8段階）
脈拍検知方式 / グリップ式
寸 法 / W58×L106～124×H83（cm）

品 番 / DK-8304R
表示方式 / 液晶パネル
使用体重制限 / 90kg
本体重量 / 23kg
メーター / ABS樹脂
生産国 / 中国

部品一覧表

パーツ表の中には本体に装着されているものもありますので、ステップごとに必ず確認してください。

1:本体① 	2:本体② 	3:フロントスタンド (キャスター機能付) 	4:リアスタンド 	5:ノブボルト 
6:シートフレーム 	7:バックレスト 	8:サドル 	9:ハンドルバー 	10:ペダル・バンド 10-L:左 10-R:右 
11:パネル 	A1:ボルト 75mm 4本 	A2:ワッシャ 4枚 	A3:ナット 6個 	A4:ボルト 15mm 12個 
A5:ワッシャ 10mm 14枚 	A6:ボルト 45mm 2本 	工具類 		



組立方法

＊組み立てる前にすべての部品が揃っているかを確認した後、ステップ 1 から順番に組み立ててください。

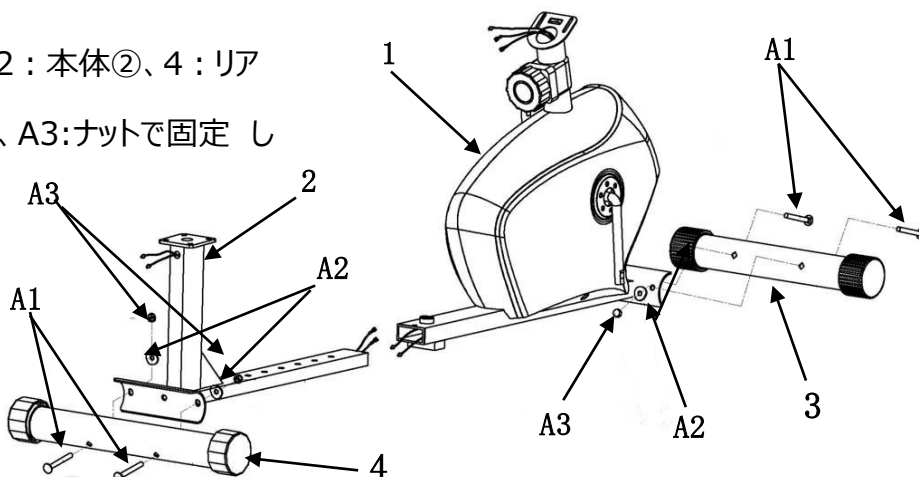
（1・本体についているネジが欠落している場合がありますので、梱包されていた箱の中も確認してください。

2・本体についているネジは必ず作業を行う直前にはずしてください。＊先に外してしまうとどの部分のボルトが分からなくなりますので必ずお守りください。）

本体重量がありますので、必ず 2 名以上の大人の方で作業を行ってください。

ステップ 1 （前・後スタンドの組立）

1：本体①に 3：フロントスタンド、2：本体②、4：リアスタンドに A1：ボルト、A2：ワッシャ、A3：ナットで固定してください。

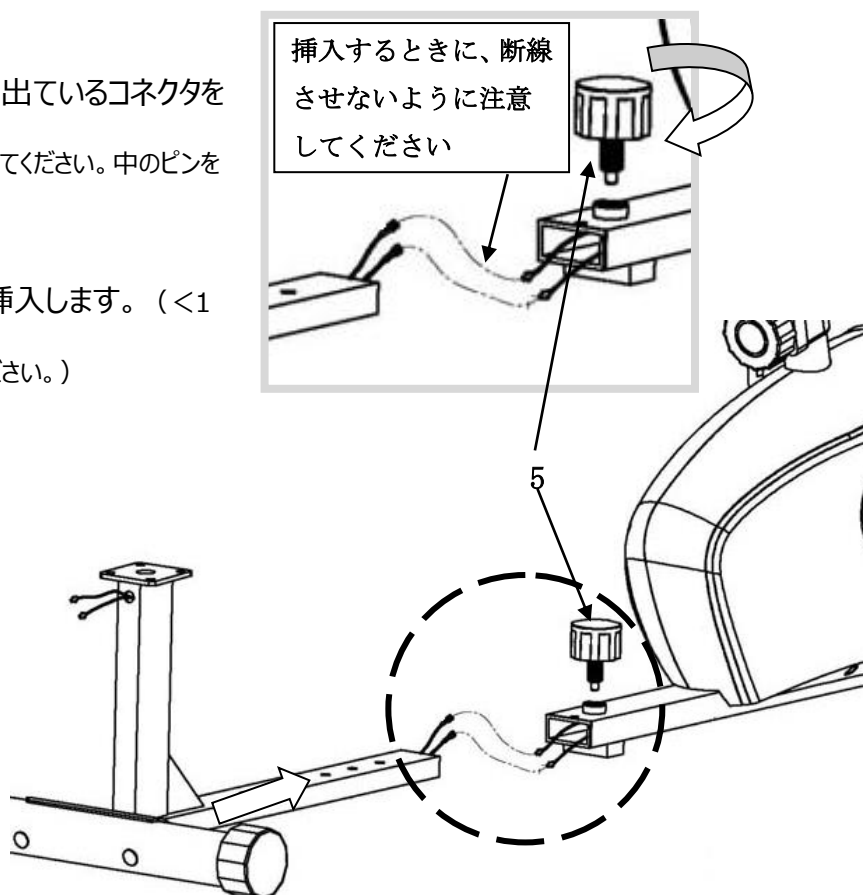


ステップ 2 （本体の組立）

<1> 1：本体①と 2：本体②から出ているコネクタをつなぎます。（「カチッ」と音がするまでいれてください。中のピンを折らないようにして下さい。）

<2> 2：本体②を 1：本体①に挿入します。（<1>でつないだ線を切らないように挿入してください。）

<3> 5：ノブボルトを取りつけます。



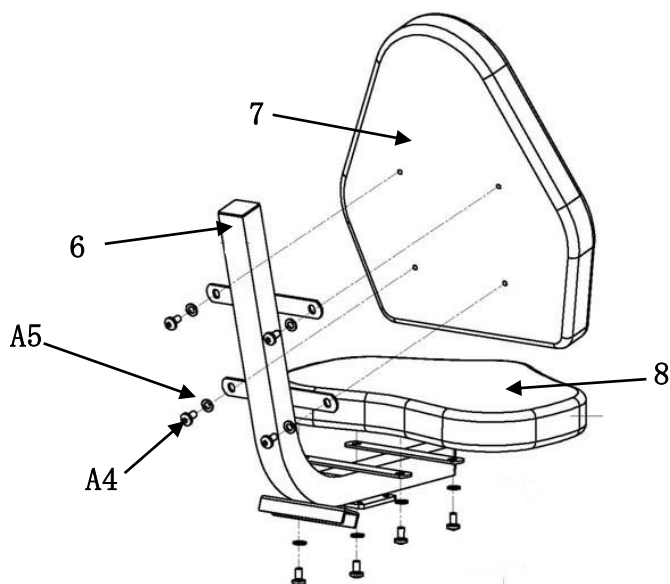
図のようにノブボルトを垂直にして、矢印の方向に数回まわします。（完全に締め付けしないでください。）

ステップ3 (シート部の組立)

6 : シートフレームに 7 : バックレストと

8 : サドルをそれぞれ A4 : ボルト、

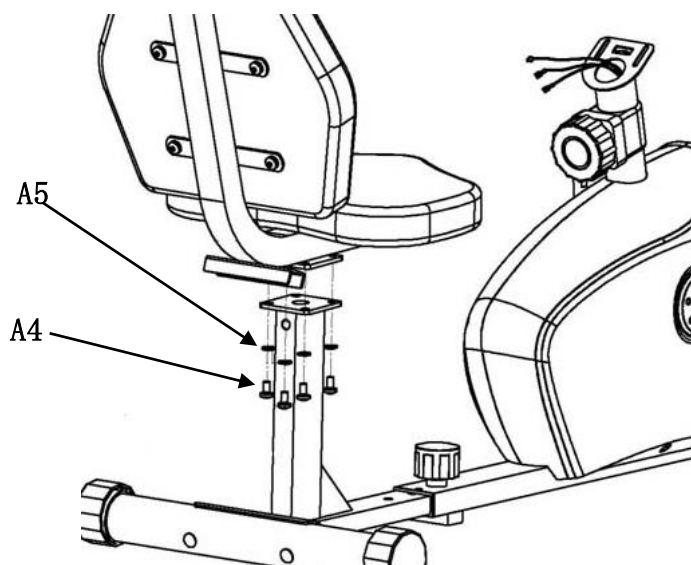
A5:ワッシャで固定します。



ステップ4 (シート部を本体に固定)

ステップ3で組立シートを本体に A4:ボルト、

A5 : ワッシャにて固定します。



ステップ5 (ハンドルバー固定・心拍用コード接続)

<1> 9 : ハンドルバーを A6:ボルト、A5 ワッシャ、

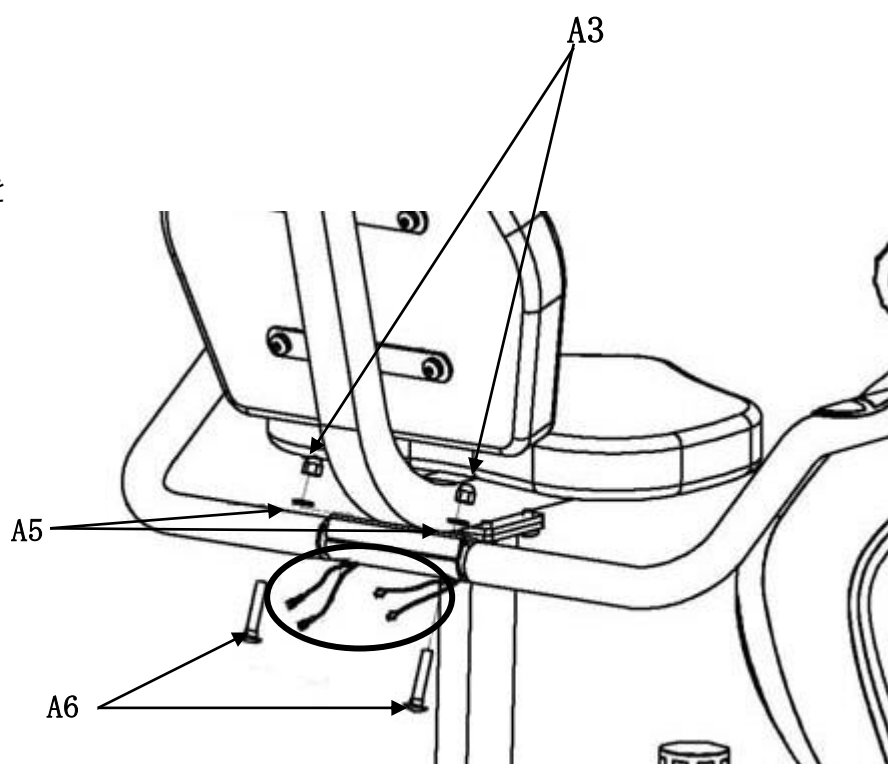
A3 ナットで固定します。

<2> 丸印のコネクタを接続します。

(2 : 本体②から出ているコードと

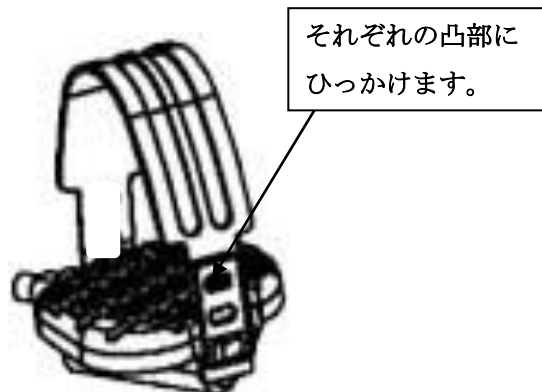
9 : ハンドルバーから出ているコードを

接続します。)



ステップ 6 (ペダルバンド・ペダル固定)

＜1＞ ペダルにバンドを取付けます。（左（L）、右（R）を間違えないようにして下さい。）



バンド及びペダルにはL（左）・R（右）の印がありますので、必ず、同じ印の物を取り付けてください。

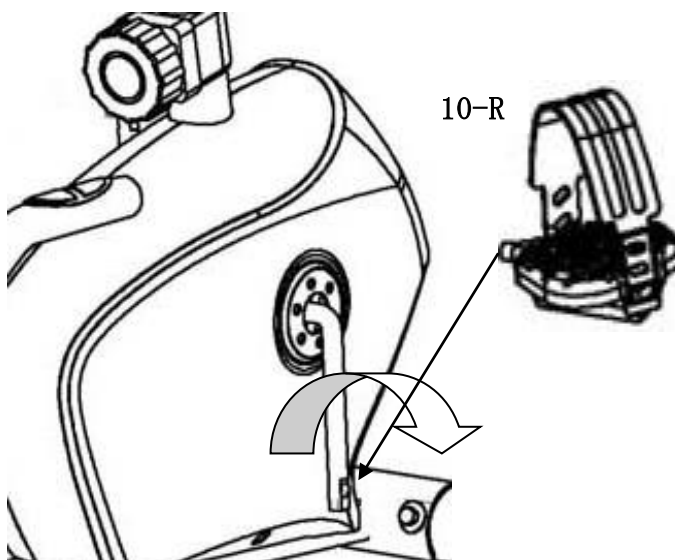
＜2＞ ＜1＞で組立てたペダルを 1：本体①に固定します。左側のペダルは左回りに、右側のペダルは右回りでねじこんでください。

（＊左ペダルはL、右ペダルはRのマークがありますので間違えないように確認して取り付けてください。左右間違えますとネジ山が破損し取り付けができなくなりますので注意して組み立ててください。）

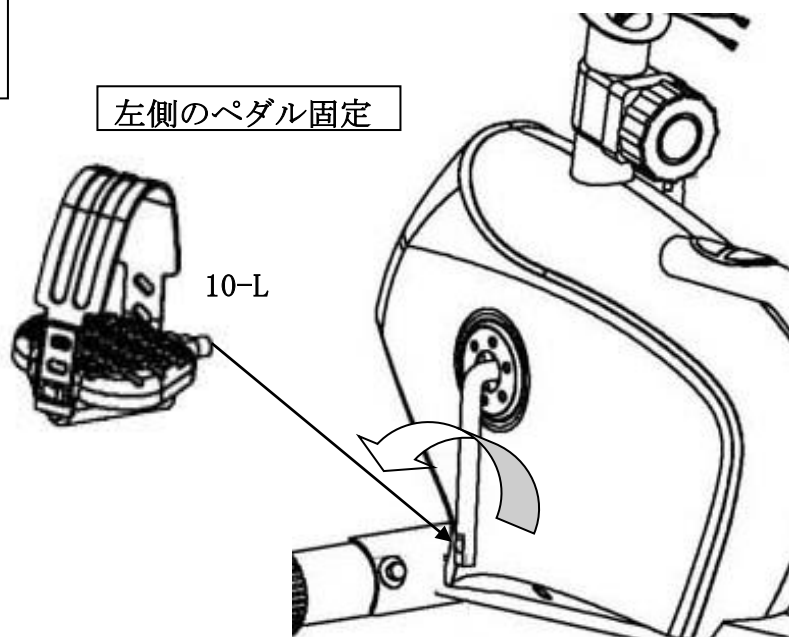
ペダルは垂直に凹部に合わせてから、回すようにして下さい。

（斜めに回すとネジ山が潰れてしまいますので、注意してください。）

右側のペダル固定



左側のペダル固定

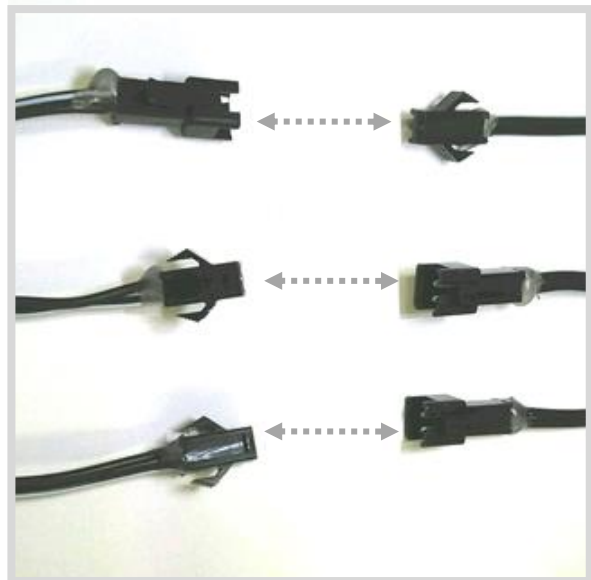


ステップ7 (パネル部コード接続及び固定)

<1> パネルに電池を入れます。

<2> パネルからと本体①から出ているコードをそれぞれ接続します。

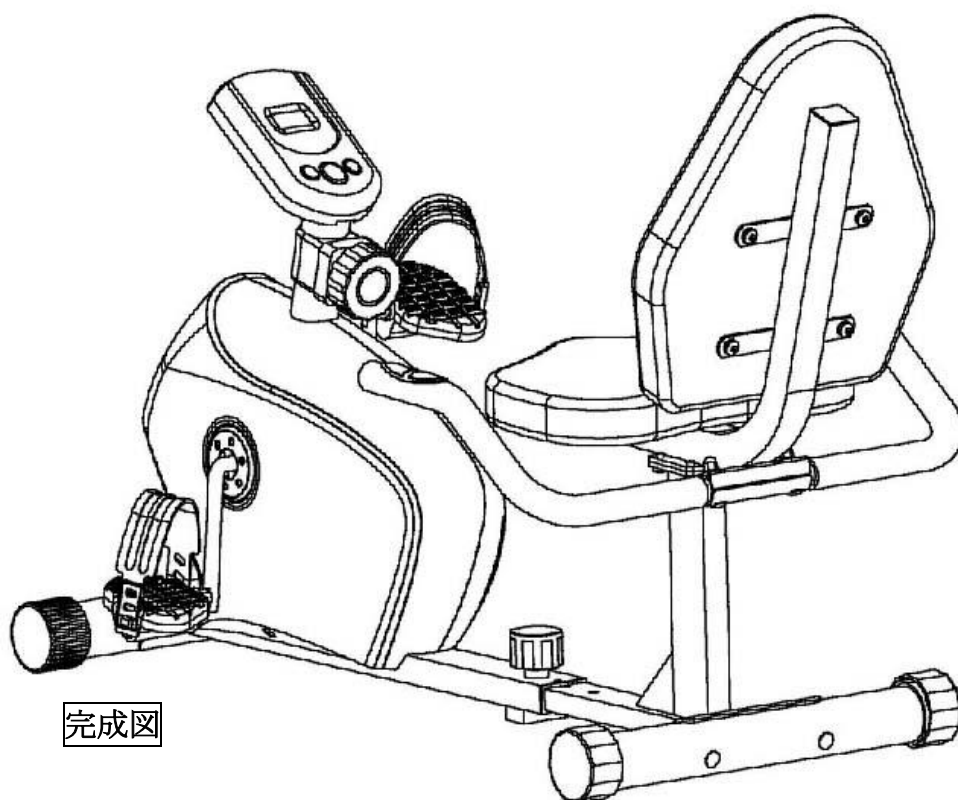
<3> パネル裏についているネジとワッシャを外し、パネルを固定します。



ワンポイント

配線のコネクタは、パネル側・本体側ともに3本出ていることを確認の上、オス・メスの形状の合うものを接続してください。(形状の同じものが2か所ありますが、どちらに差し込んでいただいても大丈夫です。)

※組立は以上で終了です。 緩み・ガタつきの無いことを確認の上、設置をお願い致します。



パネル表示説明、操作方法

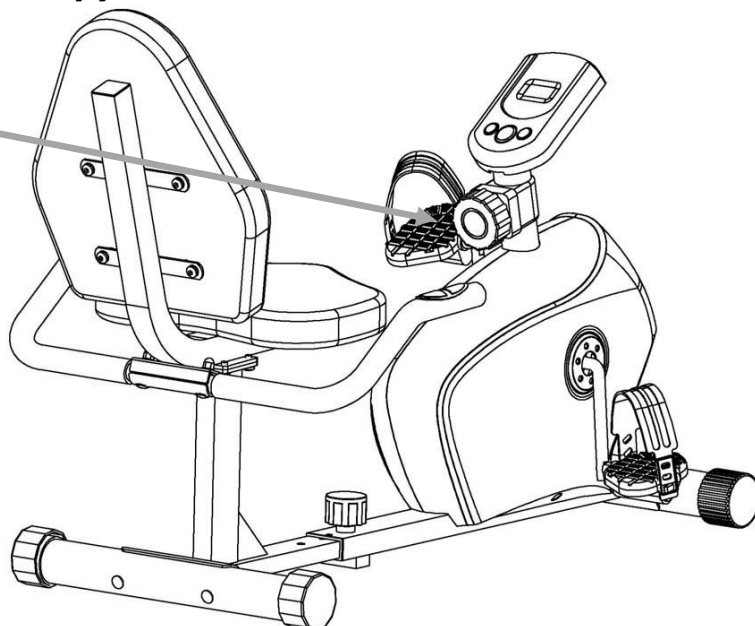
操作を 10 分以上行わない場合には、スリープモード（パネルの表示が消えます。）に入ります。



- ① リセットキー：設定を「0」にするキーです。（*総距離は「0」になりません。）
- ② モードキー：スキャン（一定の間隔で時間→速度→距離→カロリー→総距離→時間で変化します。）
⇒時間⇒速度⇒距離⇒カロリー⇒総距離⇒（心拍数）1 回押すごとに順番で変わっていきます。
* 心拍数はハンドル部を握っていない場合には表示されません。
- ③ セットキー：運動を行っていない時に時間、距離、カロリーの目標値を設定するキーです。
* セットキーはアップしかしません。

すぐに運動を始めるには・・・（マニュアルモード）

負荷ダイヤルにてペダルの負荷を調整した後
ペダルを漕ぐと自動的にパネルが立ち上り、
スキャンモードを表示します。
時間、速度、距離、カロリー、総距離を
順番に表示します。



パネル表示およびプログラムについて… (プログラムモード)

(モードキーを押してゆくと順番に表示します。)

1. **SCAN(スキャン)** : スキャンモードの場合パネル表示は以下の順序で自動的に表示されます。

時間—速度—距離—カロリー—総距離。

2. **時間** : 時間が表示されます。 セットキーを押して任意に 1 分単位で設定し、ペダルを漕ぎ始めると任意に設定した時間からカウントダウンし、0 になったときに警告音がします。

(6 0 分以上の連続使用は控えてください。)

3. **速度** : 速度が表示されます。(ご使用の際、30km/h を超えての連続使用は控えてください。)

4. **距離** : 距離の表示をします。セットキーを押して任意に 0.1km 単位で設定し、ペダルを漕ぎ始めると任意に設定した距離からカウントダウンし、0 になったときに警告音がします。

5. **カロリー** : カロリーを表示します。セットキーを押して任意に 1 kcal で設定し、ペダルを漕ぎ始めると任意に設定した時間からカウントダウンし、0 になったときに警告音がします。

6. **脈拍数** : 脈拍数を表示します。左右の手でハンドル部のパルスを握ることにより測定できます。パルス握らない場合、表示されません。

7. **総距離** : 今までの運動した距離を表示します。(総距離は「0」になりません。)

* 電池を入れ替えた場合、「0」になります。

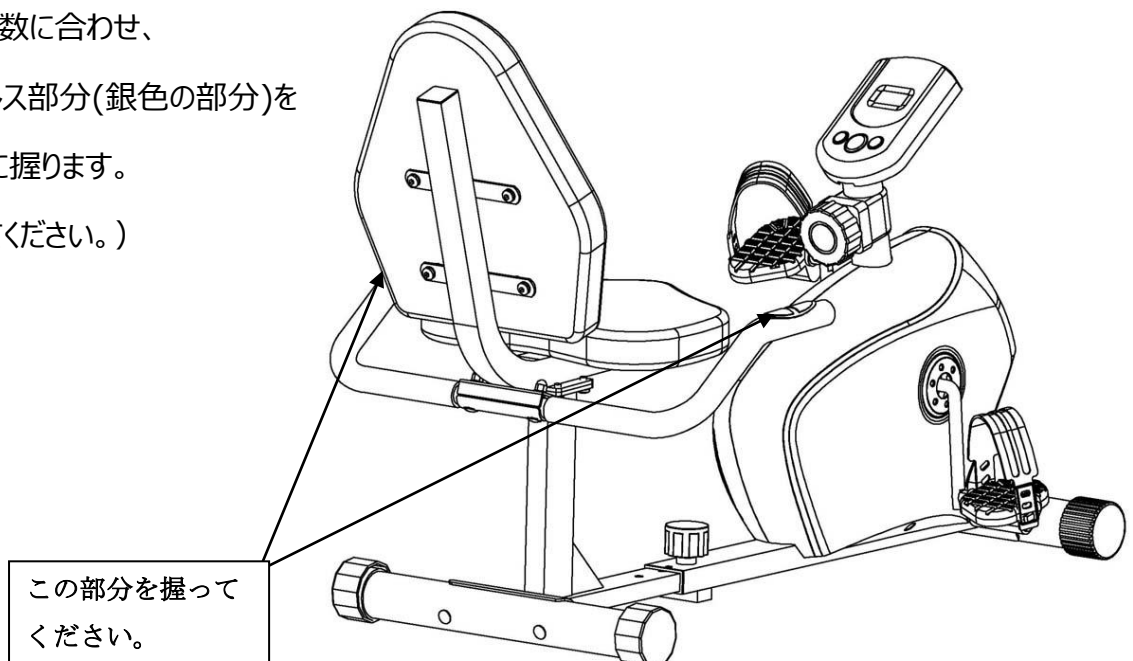
脈拍数のほかり方

パネルの▶を心拍数に合わせ、

ハンドルバーのパルス部分(銀色の部分)を

左右の手で同時に握ります。

(右図を参照してください。)

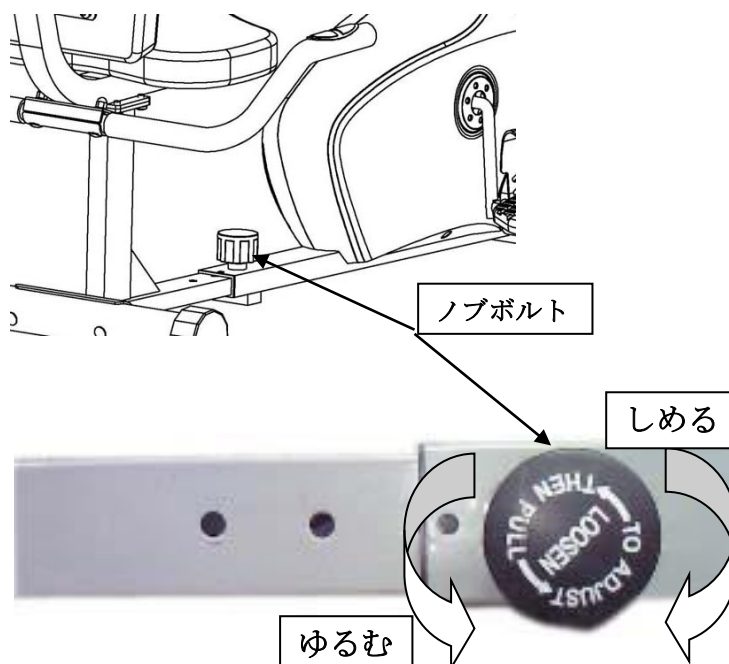


スライドのさせ方

＜1＞ 本体中央部のノブボルトを左まわりにまわし、緩めます。（＊とれるまで回さないでください）

＜2＞ ノブボルトを引上げながら、本体①または本体②をスライドさせ、任意の位置に合わせます。（スライドは7段階ありますので「カチッ」と音がするとこで留めてください。）

＜3＞ ノブボルトを右まわりにして締めてください。



故障かなとおもったら

下記のような症状が起こった場合に、故障と判断される前に下記の点をお調べください。

症状	原因	処置
表示パネルが作動しない	乾電池の+-の入れ間違い	乾電池の+-の確認してから入れ直してください。
	接続コネクタが外れている	コネクタの接続を差し込んでください。 (組立方法のステップ 2,5,7 を参照してください。)
ペダルが取り付けられない	ペダルの左右を間違えている	組立方法のステップ 6 を参照してください。
脈拍が測れない	脈拍コードの接続が不十分 パルスを握っていない	組立方法のステップ 2,5,7 を参照して、 接続し直して下さい。 本書の 9 ページを参照してしっかりと握ってください

お手入れ上の注意

- 汚れや使用後の汗等は、中性洗剤を薄めて含ませ固く絞った布で拭き、その後乾いた布でふき取ってください。
- 水をかけたり、シンナー・ベンジンなどで拭かないでください。
- パネルの汚れや汗、水分等は乾いた布で拭いてください。

保 証 書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって、無償修理することをお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品 名	D K - 8304R 家庭用 リカンベントバイク
保 証 期 間	お買い上より 1 年間
お買上げ日	年 月 日
お名前	
ご住所	
TEL	— —

販売店：

- (1) 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料保証いたします。
- (2) 保証期間内に故障した場合は、お買上げの販売店にご依頼ください。その際には本書をご提示ください。
- (3) 保証期間内でも次の場合には保証は受けられません。
 - お買上げ後の移動、落下、転倒等の故障及び損傷
 - 本来の使用目的以外、本書記載の注意事項違反による故障及び損傷
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変・公害・使用環境にともなうサビ・塩害等による故障及び損傷
 - 保管上の不備による故障及び損傷
 - 不当な修理、改造による故障及び損傷
 - 取付場所の床面の損傷
 - 本保証書の添付のないもの
 - 屋外にて修理を行う場合（建物の外、軒下、集合住宅の共用部等を含む）
- (4) 使用に伴う消耗品は、無償修理交換の対象になりません。
- (5) 一般家庭以外に使用された場合は、無償修理交換の対象になりません。
- (6) 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- (7) 保証期間が過ぎた後の故障については有償にて修理交換します。
- (8) 本保証書は日本国内のみ有効です。
- (9) 修理品については運賃、諸費用は原則としてお客様負担でお願いします。
- (10) 本保証書は、お買上げ年月日、販売店名、販売店印が記載されていないと無効です。
ただし、商品をお届けした際の配送伝票がある場合はその限りではありません。
- (11) 出張修理に関しては、保証期間内でも有償になる場合があります。

フリーダイヤル：0120-25-1622
携帯電話・PHS：03-5652-5056

輸入販売元 大広 株式会社

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 3-41-4 2F

TEL：03-5652-5056 FAX：03-5652-5078

受付時間 （平日AM10：00～12：00 PM1：00～5：00）土・日・祝日休み